

平成30年度 事業報告

(平成30. 4. 1～31. 3. 31)

公益財団法人 全国里親会

平成30年度 事業報告

平成30年度事業は、平成29年度第6回理事会（平成30年3月9日開催）において承認された「平成30年度事業計画及び収支予算」に基づき、里親制度の充実促進を図るため、次の事業を行った。

なお、30年度は、前年度同様内閣府の勧告を受けたことによる助成金・寄付金の収入減があり当初計画どおりの事業を行うことができなかった。

特に、公益目的事業である「調査研究（公1）」については、里親制度の充実・促進を図るため、里親支援機関の設置運営に関する検討を行ったが、具体案までには至らなかった。

また、民間団体の助成による研修会等「里親の育成（公2）」の事業については、一部の助成が前年度に引き続き見送られたが、資金計画を変更し実施した。

[公益目的事業]

1. 里親制度に関する調査研究事業（公1）
2. 里親の育成事業（公2）
3. 里親制度の普及啓発事業（公3）
4. 里親の永年表彰事業（公4）
5. 里親に関する相談指導事業（公5）
6. 災害における孤児及び里親に対する支援事業（公6）

[法人関係事業]

7. 一般管理事業
8. 関係機関団体との連絡調整事業
9. その他、法人の目的を達成するために必要な事業

1. 里親制度に関する調査研究事業（公1）

里親委託の促進及び里親の養育を支援するための方策等について調査研究するため、全国里親委託等推進委員会（平成24年度設置）において、その方策が検討された。また、全国里親大会でアンケート調査を実施し里親家庭の実態をまとめた。

2. 里親の育成事業（公2）

1) 里親に対する研修

里親会活動による里親支援や里親会の活動の活性化、里親の養育技術向上のための研修を実施した。

① 第63回全国里親大会の開催（公2・公4）

厚生労働省の提唱により「10月を里親月間」とし「里親制度」に関して広報・啓発運動が、毎年1か月間行われるが、その一環として11月17日（土）・11月18日（日）石川県金沢市「石川県地場産業振興センター」において「第63回全国里親大会」を開催した。

大会では、里親制度の進展に功労のあった関係者に対する全国里親会会長の表彰の顕彰を行うとともに、厚生労働省 成松家庭福祉課長の行政説明、認定特定非営利活動法人 Living in Peace 代表 慎 泰俊氏の記念講演、分科会（6テーマ）、シンポジウムが行われた。

② 地区別里親研修会開催事業（公2、公4）

全国8ブロックにおいて研修会を開催し、里親制度の促進に功勞のあった里親及び関係者の顕彰(公4)を行うとともに、里親が抱える様々な問題についてテーマごとに分科会等による検討会や里子の養育に関する諸問題についての研修を行い、里親の資質の向上を図った。

ブロック別研修会開催地等

地 区	開催日	開催地	参加者数
北海道	12月 9日	北海道釧路市	104名
東 北	7月28・29日	秋田県秋田市	158
関東甲信越・静	7月 8日	静岡県静岡市	468
東 海・北 陸	6月 2・3日	愛知県名古屋市	236
近 畿	6月 23日	兵庫県神戸市	289
中 国	5月19・20日	山口県山口市	188
四 国	10月 21日	愛媛県松山市	103
九 州	12月 1・2日	福岡県北九州市	250

③ 各里親会が「里親支援機関」A型の指定を受けるため、活動資金を助成した。

大阪市里親会 10万円 富山県里親会 12万円 三重里親会 17万円、
島根県里親会 152,420円、福井県里親会 96,442円、奈良県里親会 144,328円

④ 里母の研修事業

里親制度の中核をなす里母を支援し、より一層充実した里親制度を目指すための事業
全国里母の集いとして<<第2回全国里母の集い研修会 in 仙台>>を開催した。

- ・目 的：① 女性ならではの“抱擁&連帯”と協調性を共有する中で学び考える
② 里父の視点から里親家庭をとらえ養育上における新たな学びとする
- ・開催日時： 平成31年 2月 23・24日
- ・開催場所： 仙台市福祉プラザ(宮城県仙台市青葉区五橋2丁目12番2号)
- ・参加者： 137名

3 里親制度の普及啓発に関する事業（公3）

1) 機関紙「里親だより」の刊行

里親に関する情報の提供、里親制度や養育上のQ&A、地区の活動状況の紹介などを編集し、
会員等に配布した。

発 行 年4回（5月、8月、11月、2月）

A4版、16頁

配布先 里親会、全国里親会会員、都道府県・市、児童相談所、
乳児院、児童養護施設 その他（関係機関、団体等）
ホームページに掲載

発行部数 各回 10,000部

編集委員会の開催・取材 等

2) 「月刊里親だより」(マンスリーニュース)の発行

毎月10日発行を目途に、社会的養護に関するトピックスを取り上げ、マンスリーニュースを発行し、各里親会(65箇所)へ配布、全国里親会メーリングで配信、ホームページ掲載等により情報提供を行った。

3) インターネットを活用した広報・啓発

- ① ホームページをリニューアルし閲覧しやすい内容とし、里親制度の広報・啓発に利用した。
- ② メーリングリストを活用し情報を発信した

4) パンフレット・リーフレットの作成

広報用にパンフレットを1種類・リーフレット2種類作成し広報活動時に配布した。

5) フォスタリングマークの普及活動

「子どもの家庭養育推進官民協議会」が作成したフォスタリングマークの普及のため

- ①フォスタリングバッジ
 - ②フォスタリングTシャツ
- の有償頒布を開始した。

6) 映画『こども食堂にて』の後援

映画『こども食堂にて』を後援し、「里親制度」の普及に努めた。

- 自民党本部で試写会と討論会(馳浩前文部科学省大臣他)
- 当会理事会で試写会
- 文部科学省選定に協力
- 文部科学省メールマガジンに推薦記事を寄稿

7) 『One Love キャンペーン』への助成

10月4日「里親の日」全国一斉キャンペーンで全国子ども支援協会が主催する『One Love キャンペーン』へ¥300,000-を助成した。

8) 『里親の日』広報・啓発活動

- 東京都港区子ども家庭支援センターと協力して「みなと区民まつり」に参加した。
- 東京都豊島区児童相談所設置準備室と協力して池袋西口で広報活動を行った。

4. 里親に対する表彰事業 (公4)

第63回全国里親大会の開催(公2、公3、公4)

毎年10月の里親強調月間において、厚生労働省が「里親を求める運動」を提唱しているがその一環として11月17日(土)・18日(日)石川県金沢市「石川県地場産業振興センター」において「第63回全国里親大会」を開催し、長年里親として功労のあった者に対して顕彰を行った。

全国里親会 会長表彰 55件

5. 里親制度及び里親会活動等に関する相談指導事業（公5）

- 1) ホームページの管理・更新
全国里親会の活動状況、会員の動向・会員向けの情報提供サービス、地方里親会の事業の開催状況（開催時期や募集等）などリアルタイムで最新情報を提供した。
- 2) メーリングリストによる情報交換、質疑応答、意見交換などの管理を行った。
- 3) 電話・メールによる問合せ・相談等に適切に回答・指導を行った。

6. 災害を受けた里親及び児童等に対する支援（公6）

- 1) 東日本大震災の被災児童に対する支援を引き続き実施した。
 - ①「東日本震災子ども救援基金」の募金活動を継続して行った。
 - ② 被災児童を養育している親族里親への支援として、養育費等一世帯 30 万円の支援金を支給した。 24 件 720 万円
 - ③ 仙台市ほほえみの会が被災児童や里親を対象として行ったクリスマス会に対して経費の一部を負担した。
クリスマス会～里親と里子の集いへの支援 助成額 15 万円
- 2) 平成 30 年 7 月前半に起きた中国地方豪雨災害により被災した岡山県の里親家庭に見舞金を贈呈した。
岡山県被災里親家庭 1 件 見舞金計 10 万円 （7 月 15 日支出）
- 3) 平成 30 年 9 月 6 日に起きた北海道地震により被災した北海道安平町の里親家庭に見舞金を贈呈した。
北海道被災里親家庭 1 件 見舞金計 10 万円 （10 月 2 日支出）

7. 関係機関・団体等との連絡調整

全国社会福祉協議会、全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国児童家庭支援センター協議会等の関係団体との連絡を密にして、制度の推進と啓発及び周知徹底に努めるとともに、報道機関等への積極的な働きかけにより、国民一般への制度の周知と広報への協力を図った。

また、全国児童家庭支援センター協議会とは平成 30 年 12 月 15 日に包括的な協定を締結した。

8. その他、法人の目的を達成するために必要な事業

- 1) JX里親家庭奨学助成事務手続き
全国社会福祉協議会は、JXホールディングス株式会社から奨学助成事業を受託し、里親家庭の委託児童や児童養護施設、母子生活支援施設の入所児童が大学や専門学校等に進学する場合、支度金の一部として 1 人 10 万円を助成している。当年度より里親家庭委託児童に対する本事業の事務手続きを当会にて行うこととなり、実行した。

①里親家庭への周知

- ②奨学助成申請書受付
- ③奨学金支払い（115件）
- ④その他

2) 里親賠償責任保険の代理業務

損害保険ジャパン日本興亜株式会社との契約により、里親会の会員を加入者とする「里親賠償責任保険」について、加入申請の受付や名簿の整理、保険料の徴収・精算などの事務処理を行った。

3) 全国里親会各委員会の開催

定款第48条に定める委員会を設置し、事業の円滑な推進を図るとともに、懸案事項について定期的に検討協議した。

- 里親委託等推進委員会
- 業務運営委員会
- 広報委員会
- 第三者委員会

4) 各外部委員会への参加

- 厚生労働省「社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会」
- 日本財団「子どもの家庭養育推進官民協議会」
- 自 民 党「児童の養護と未来を考える議員連盟」
- 全国社会福祉協議会「全国退所児童等支援事業連絡協議会」

5) 各種選考委員会へ委員として参画

- 厚生労働省「里親制度広報啓発事業者選考委員会」
- 全国社会福祉協議会「ソトバツカ[チャリティースマイル]選考委員会」
- 全国社会福祉協議会「JXTG 奨学助成選考委員会」

6) セイバンランドセル贈呈協力

毎年クリスマスに(株)セイバンよりランドセルが里子へプレゼントされるが、その手続きに当会が協力した。

- ランドセルの希望受付
- ランドセルの配布
- 式典出席
- 感謝状贈呈

9. 寄付の状況

子ども救援基金	個人	17件	120,000円
	団体	2件	719,400円
一般寄附	個人	47件	3,546,057円
	団体	2件	85,341円
計			<u>4,470,798円</u>

10. 理事会・評議員会等開催状況

理事会・評議員会他	開催日時	場 所	議 題
決算理事会	5月8日 13～16時30分	全国里親会事務局	1.平成29年度 事業報告 2.平成29年度 収支決算 3.監査報告 4.評議員会の開催について
定時評議員	5月23日 15～16時	ハロ－貸し会議室 新橋	1.平成29年度 事業報告 2.平成29年度 収支決算 3.監査報告 4.理事・監事任期終了確認 理事・監事選任確認
第1回理事会	5月23日 16～16時30分	ハロ－貸し会議室 新橋	1.会長選任 2.副会長選任
第1回第三者委員会	6月18日 14～16時	全国里親会事務局	1.平成29年度 事業報告 2.平成29年度 収支決算 3.役員選定等について
第2回理事会	8月27日 15～17時	ハロ－貸し会議室 新橋	1.厚労省「通知」について 2.虐待問題について 3.全国里親大会について 4.里親広報啓発活動
第2回第三者委員会	10月24日 14～16時	全国里親会事務局	1.内閣府立入検査について 2.平成30年度実績報告 3.平成30年度事業予定 4.総評
第3回理事会	11月17日 9時10分～9時50分	石川県地場産業振興センター	1.全国里親大会について 2.会長会議について 3.平成31年度事業計画案について 4.全国児童家庭センター協定締結
第4回理事会	12月25日 14時～16時30分	全国里親会事務局	1.委員会体制と委員選任 2.値上げに対する具体案 3.平成31年度事業計画案について 4.「意見表明」について
第5回理事会	3月20日 13時～15時30分	ハロ－貸し会議室 虎ノ門	1.平成31年度事業計画 2.平成31年度予算